



絶滅危惧種アカハライモリの話 ～生態と保全～



開催日 **12月1日(日)**

開催時間 **14:00～16:00**

定員 **60名(先着順)高校生以上**

開催場所 **ドリームステージパス(アルファビル5F)**
(〒683-0812米子市角盤町1丁目27-6)

講師 **小林 朋道**
鳥取環境大学 環境学部 教授

参加費 **500円(お茶代)**

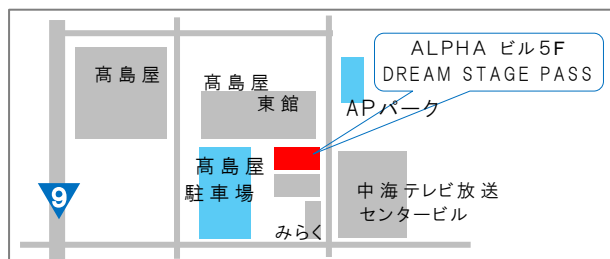
(略歴)岡山大学理学部生物学科卒業。京都大学で理学博士取得。岡山県の高等学校に勤務後、2001年鳥取環境大学講師を経て2005年より教授。専門は動物行動学、人間比較行動学。ヒトも含めた動物行動を、動物の生存や繁殖にどのように役立つかを研究している。2011年、日本テレビ『世界一受けたい授業』に出演。著書:『先生、モモンガの風呂に入ってください!「鳥取環境大学」の森の人間動物行動学』など他多数。

〈内容〉

アカハライモリは環境省や鳥取県のレッドデータリストにもあげられている、自然の健康度の目安にもなる貴重な動物です。本種は、幼生から変態すると、成体のミニチュアのようなとても愛らしい姿で陸に上がり、3～4年間は陸上で過ごし、その後、生きのびたものだけが春に水場に入ります。今回は、そんなアカハライモリの生態や、私自身が行ってきた生息地の保全活動についてお話しします。

- 受講をご希望の方は、前日までに「住所、氏名、電話番号」を下記連絡先までお知らせください。
- お車でお越しの際は、「米子高島屋駐車場」か、アルファビル斜め向かいの「APパーク」をご利用ください。

アクセス マップ



申込み・連絡先

鳥取環境大学西部サテライトキャンパス
(TEL) (0859-23-1311)
(FAX) (0859-23-1312)
(E-Mail) campus-w@kankyo-u.ac.jp
担当:三輪